

令和元年 11 月 27 日

苫小牧市長
岩倉 博文 様

苫小牧視覚障害者福祉協会
会長 江尾 清

いつも苫小牧視覚障害者福祉協会にご支援を頂き有り難うございます。

今回の副市長への要望事項の内容は、1つ目は、音の出る信号機の普及拡大についてです。視覚障がい者が、横断歩道で交通事故にあうことがあります。音の信号機のない所の歩行は、車の移動する音にたよって横断しますので、大変危険です。普及拡大をお願い致します。

要望の2つ目は、日常生活用具に入っていない機器が、視覚障がい者にとって必要とする物が増えてきたので、認可拡大をお願い致します。中途失明者は、点字取得が難しいので、G トークの認可をお願いします。

要望事項 1 音の出る信号機について

- ① 音の出る信号機の普及拡大のお願い

- ② 音の出る信号機の音を ON、OFF にする、リモートコントロールのシグナルエイドが、日常生活用具になっておりますので、対応した信号機の普及拡大をお願い致します。

- ③ 音の出る信号機の設置場所を、視覚障がい者の希望する場所に設置して頂きたい。

要望事項 2 日常生活用具の拡大について

- ① G トークは、CD や本などのタイトルを、音声を使って識別することが出来る機器です。他の自治体で認可されておりますので、苫小牧でも認可をお願いします。

以上